

第4号様式（第10条関係）

会 議 録 （ 要 旨 ）

会 議 名	平成23年度 第4回文化財保護審議会
開 催 日 時	23年12月10日(土) 15時00分 ～ 17時10分
開 催 場 所	武蔵村山中部地区会館406会議室（市役所4階）
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：蓮沼、内野、國、清水、城崎、瀬川、多田、榑崎、原田委員 欠席者：田代委員
議 題	1 指定対象文化財について *有形民俗文化財・旧跡について 2 指定文化財策定作業について 3 その他
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等記載する。)	議題1について *教育委員会として、拵板製造作業の記録保存を考えるべきある。現在、技術継承者が一人のみであることから、全工程の実演を依頼すべきである。 *膳椀資料については、セット関係・組織等を詳細に調査する必要がある。 *石造物文化財・自然遺産については、視察等すべきである。 議題2について *指定文化財の選定前に、分科会として視察を行う必要がある。 議題3について *次回は、「分科会」として3月31日に視察を行う。詳細は後日調整。
審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容はひとつにまとめる。)	議題1 ・村山大島紬の拵板製作は、最も重要な技術の一つである。記録保存すべき。 ・伊勢崎から技術指導で移転してきた方で、現在技術継承者は1名である。 ・橋場組の膳椀資料は、漆椀と陶磁器が混在している。詳細に検証すべき。 ・膳椀組合の参加範囲や使用時期について、早いうちに調査すべき。 ・以前は、山王権現・日枝神社と呼ばれていたが、昭和31年の神社庁への登録の際、日吉神社と変更された。地元は「ひえ神社」と呼んでいるが、市域地図にも日吉神社と記載されていて、「ひよし神社」と呼ぶ人が増えた。 ・第一小学校が、日吉学舎と呼ばれたり、青年団分団名が日吉であった。 ・「プリンスの森」が開発され、大南地区平地林もかなり小さくなった。 議題2 ・文化財によっては、指定作業に入る前に実物を確認する必要がある。 ・屋外の文化財が多いことから、視察は3月の後半がいいのでは。

会議の公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開 ※一部公開又は非公開とした理由 〔 〕	傍聴者： 0 人
-------------	---	----------

会議の公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 開示 <input type="checkbox"/> 一部開示（根拠法令： ） <input type="checkbox"/> 非開示（根拠法令： ）
-------------	---

庶務担当	教育部 生涯学習スポーツ課 歴史民俗資料館G（外線：560 - 6620）
------	---------------------------------------